

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 7 区分

【発行日】令和 5 年 6 月 8 日(2023.6.8)

【公開番号】特開 2021-187631(P2021-187631A)

【公開日】令和 3 年 12 月 13 日(2021.12.13)

【年通号数】公開・登録公報 2021-060

【出願番号】特願 2020-95408(P2020-95408)

【国際特許分類】

B 6 5 H 9/00(2006.01)

10

【F I】

B 6 5 H 9/00 A

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 5 月 31 日(2023.5.31)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

シートに画像を形成する画像形成部と、
前記画像形成部によってシートの第 1 面に画像が形成されたシートを挟持してシートを搬送する第 1 搬送ローラ対と、
前記第 1 搬送ローラ対によってシートを挟持した状態でシートの搬送方向に直交する幅方向にシートを移動させる第 1 移動部と、
前記搬送方向において前記画像形成部より上流に設けられ、前記第 1 搬送ローラ対によって搬送されたシートの前記第 1 面と反対側のシートの第 2 面に画像を形成するためにシートを挟持して搬送する第 2 搬送ローラ対と、
前記第 1 移動部によって前記幅方向に移動された後、前記第 2 搬送ローラ対によって挟持されたシートを前記幅方向に移動させる第 2 移動部と、を備える、
ことを特徴とする画像形成装置。

30

【請求項 2】

前記搬送方向において前記第 1 搬送ローラ対の上流に配置され、前記幅方向におけるシートの位置を検知する第 1 検知部と、
前記搬送方向において前記第 2 搬送ローラ対の上流に配置され、前記幅方向におけるシートの位置を検知する第 2 検知部と、を更に備え、
前記第 1 移動部は、前記第 1 検知部の検知結果に基づいて前記第 1 搬送ローラ対に挟持されたシートを前記幅方向に移動し、
前記第 2 移動部は、前記第 2 検知部の検知結果に基づいて前記第 2 搬送ローラ対に挟持されたシートを前記幅方向に移動する、
ことを特徴とする請求項 1 に記載の画像形成装置。

40

【請求項 3】

前記第 1 搬送ローラ対は、前記画像形成部によってシートの前記第 1 面に画像が形成されたシートを挟持して第 1 方向に回転した後に、前記第 1 方向とは反対の第 2 方向に回転しシートを反転する反転ローラ部である、
ことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の画像形成装置。

【請求項 4】

前記反転ローラ部は、第 1 反転ローラ対と、前記搬送方向において前記第 1 反転ローラ

50

対の下流に設けられる第 2 反転ローラ対と、を有し、

前記第 1 移動部は、前記第 1 反転ローラ対と前記第 2 反転ローラ対との両方によって挟持されたシートを前記幅方向に移動させる、

ことを特徴とする請求項 3 に記載の画像形成装置。

【請求項 5】

前記反転ローラ部によって反転されたシートを、前記第 2 搬送ローラ対に向けてシートを搬送する再搬送部を更に備え、

前記第 2 搬送ローラ対は、前記搬送方向において前記再搬送部の下流、かつ前記画像形成部の上流に配置されている、

ことを特徴とする請求項 3 又は 4 に記載の画像形成装置。

10

【請求項 6】

前記第 2 搬送ローラ対は、前記第 1 搬送ローラ対によって搬送されたシートの斜行を補正する第 1 レジストレーションローラ対である、

ことを特徴とする請求項 5 に記載の画像形成装置。

【請求項 7】

前記第 1 搬送ローラ対は、それぞれ前記幅方向に延びる軸を中心に回転する第 1 ローラ及び第 2 ローラを有し、前記第 1 ローラ及び前記第 2 ローラによってシートを挟持した状態で前記幅方向に移動し、

前記第 1 レジストレーションローラ対は、それぞれ前記幅方向に延びる軸を中心に回転する第 3 ローラ及び第 4 ローラを有し、前記第 3 ローラ及び前記第 4 ローラによってシートを挟持した状態で前記幅方向に移動し、

20

前記第 3 ローラ及び前記第 4 ローラによって形成されてシートを挟持する第 2 ニップ部の数は、前記第 1 ローラ及び前記第 2 ローラによって形成されてシートを挟持する第 1 ニップ部の数よりも多い、

ことを特徴とする請求項 6 に記載の画像形成装置。

【請求項 8】

前記再搬送部は、前記反転ローラ部によって反転されたシートの斜行を補正する第 2 レジストレーションローラ対を有する、

ことを特徴とする請求項 5 乃至 7 のいずれか 1 項に記載の画像形成装置。

【請求項 9】

30

前記画像形成部、前記第 2 搬送ローラ対及び前記第 2 移動部を有する第 1 筐体と、前記第 1 搬送ローラ対及び前記第 1 移動部を有し、前記第 1 筐体に接続される第 2 筐体と、を更に備える、

ことを特徴とする請求項 1 乃至 8 のいずれか 1 項に記載の画像形成装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

40

本発明は、画像形成装置において、シートに画像を形成する画像形成部と、前記画像形成部によってシートの第 1 面に画像が形成されたシートを挟持してシートを搬送する第 1 搬送ローラ対と、前記第 1 搬送ローラ対によってシートを挟持した状態でシートの搬送方向に直交する幅方向にシートを移動させる第 1 移動部と、前記搬送方向において前記画像形成部より上流に設けられ、前記第 1 搬送ローラ対によって搬送されたシートの前記第 1 面と反対側のシートの第 2 面に画像を形成するためにシートを挟持して搬送する第 2 搬送ローラ対と、前記第 1 移動部によって前記幅方向に移動された後、前記第 2 搬送ローラ対によって挟持されたシートを前記幅方向に移動させる第 2 移動部と、を備える、ことを特徴とする。

【手続補正 3】

50

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 0 8
【補正方法】削除
【補正の内容】

10

20

30

40

50